

# つくしんぼ

平成26年  
新年号 第167号  
北里研究所病院だより



## 特集 北里研究所病院は「災害拠点病院」です…………… P2~3

目次

|                           |             |                     |    |
|---------------------------|-------------|---------------------|----|
| 1. 災害に対応した各種設備            | 2. 防災訓練について | 3. 北里研究所病院DMAT      |    |
| 新年のご挨拶……………               | P1          | 市民公開講座を開催しました……………  | P4 |
| 「高齢者ケア(物忘れ)相談」を開始します…………… | P4          | 乳がんセミナーを開催しました…………… | P4 |
| 医療安全月間報告……………             | P4          | 行事予定……………           | P4 |
| 第7回糖尿病フェスティバル開催レポート……………  | P4          |                     |    |

## 新年のご挨拶

病院長 土本 寛二



明けましておめでとうございます。昨年中、皆さまより当院に賜りました数々のご厚情とご支援に対しまして、職員一同心より御礼申し上げます。

本年、学校法人北里研究所は創立100周年を迎えました。この節目にあたり、創立者北里柴三郎先生が医学生時代(明治11年)に、医道について自分の信条を述べた演説草稿である「医道論<sup>\*1</sup>」や研究所創立時に意気込みを表した七言絶句の漢詩<sup>\*2</sup>(正面玄関に掲げてあります)、また北里先生の支援者であり、先生が師父とも仰いだ慶應義塾創立者福澤諭吉先生が当時の医学界に送った漢詩「贈医<sup>\*3</sup>」など、両先生の教えをあらためて肝に銘じ、北里先生の座右の銘である“終始一貫”医療の分野で社会に貢献できるよう努めてまいります。

さて、北里研究所病院は今年の5月に新病院開院から15年が経過します。開院時より病院理念“心ある医療”のもと“臨床(診療・予防)・教育・研究・危機管理”を基本方針として“患者さま中心のチーム医療”を掲げ運営しております。今後も病院理念を堅持し、皆さまに満足していただけるように努め、信頼され、そして選ばれる病院を目指してまいります。

また、当院の医療は4つの基本方針を実践し、社会や患者さまから求められる、アップデートでかつ高いレベルの標準医療を実践すると同時に、常に診療の質を維持、進歩させながら、独自性を活かした先進医療も推進することにあります。

基本となるセンター系医療(糖尿病、脊椎、人工関節、IBD、肝臓病、頭痛、乳がんなど)・専門外来は課題別医療チーム(緩和ケア、ICT、NSTチームなど)とともに、順調に進化を遂げていると自負しております。

新年にあたり来年度の事業について紹介させていただきます。

基礎研究・臨床研究や治験を行う総合的研究センターとして、昨年4月に立ち上げたBRC(バイオメディカルリサーチセンター)において、肝臓病センターおよび腫瘍センターとの連携で肝がんのがん免疫療法の臨床研究がスタートしております。今後は肺がん、肺がんにおいても臨床研究を行い、がん免疫療法分野における先進医療を目指していきます。

予防医学センターにおいては、検診事業に加え、病気の予知・予防を目指す事業を展開してまいります。また、つくし会企業をはじめとする多くの団体との連携によるメンタルヘルスセンターの設置なども計画しております。

最後に当院は北里研究所発祥の地、白金キャンパスにおいて、特色ある総合的な医療を推進してまいります。皆さまにとって更り多き一年になりますようお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



※1 医道論：「民衆ひとりひとりを健康に育てるのが私の志である。一生をかけてこれに立向かえば成し遂げられないことはない」  
※2 七言絶句の漢詩：「奏功一世豈無時・奮闘由来吾所期・休説人間窮達事・苦辛克耐是男兒」  
※3 贈医：「医学は神との限りない勝負である。神とたたかってまでも、病気の解明、治療に手段をつくせ」



# 「看護師による高齢者ケア（物忘れ）相談」を開始します

もの忘れの自覚が出て不安に感じている方や、認知症の診断後の生活や介護方法など、ご心配なことがございましたら、専門看護師がご相談をお受けしておりますので、お気軽にご利用ください。



**相談日時** 毎週火曜日  
午前9時00分～午前12時00分（※予約制）

**相談時間** 初回相談60分、2回目以降は30分

**料金** 無料

**相談対応者** 老人看護専門看護師

**問い合わせ窓口** 1階総合案内  
※ご通院中の方は、主治医にご相談ください。

## 医療安全月間報告

今年も、「医療安全月間」として、医療の安全に向けた様々な取り組みを11月に行ないました。職員の医療安全に対する理解や認識を深めることを目的として、医療安全に対する意識調査アンケートの実施や、勉強会を開催いたしました。

今後とも、患者さまが安心して医療サービスを受けただけのよう、日々努力して参ります。

### 医療安全標語 (平成24年度優秀賞)

- 事故防止 確認行動 日頃から
- 事故防止 意識の高い 環境作り

## 第7回糖尿病フェスティバル開催レポート

当院では、毎年11月14日の世界糖尿病デーに合わせて「糖尿病フェスティバル」を開催しており、今年で7回目を迎えました。昨年同様に、白金高輪駅の構内で実施し、108名もの方にご参加いただき、多くの方との交流の場となりました。



また、糖尿病の予防、治療、療養を喚起する啓発運動の一環で、当日は全国各地でブルーライトアップも行われました。糖尿病センターでは、一人でも多くの方に糖尿病を知っていただくためにも、更なる啓発活動を続けてまいります。



平成24年の東京都庁ブルーライトアップ (東京都福祉保健局保健政策部健康推進課より提供)

## 市民公開講座を開催しました

10月27日に、「前立腺がん－検診から診断・治療まで－」をテーマに市民公開講座を開催いたしました。埼玉医科大学国際医療センター放射線腫瘍科鹿間直人教授をお迎えし、当院の泌尿器科スタッフと前立腺がんの検診・診断・治療について講演しました。当日は、薬学部の大学祭「白金祭」の催事としても実施され、85名の方にご参加いただきました。今年で3回目を迎える「がんに関する市民公開講座」は、患者さまや地域住民の方を対象に、がんに対する正しい医療情報を届ける啓発活動として今後も開催し、地域貢献を目指していきます。



## 乳がんセミナーを開催しました



11月2日に「知っておきたい、乳がんのこと～乳がんと向き合う～」をテーマに、当院プレストセンター主催のセミナーを開催しました。今回は、乳がんの基礎知識から検査や治療方法を詳しくご説明し、心の変化や生活の変化に対するサポートについて講演を行いました。

約70名の方々にご参加いただき、講演後には活発な質疑応答が行われました。これからも、プレストセンターは診療だけでなく、患者さまへの予防・啓発活動にも積極的に取り組んでまいります。



### 行事予定

|   |  |  |   |  |
|---|--|--|---|--|
| <p><b>リビングウィルセミナー(有料)</b></p> <p>開催日 平成26年2月1日(土)</p> <p>時間 午前10時00分～午前12時00分</p> <p>場所 4階AB会議室</p> <p>申込方法 TEL 03-5791-6345 (予約センター)</p> | <p><b>眼瞼下垂説明会(無料)</b></p> <p>開催日 平成26年1月27日(月)</p> <p>時間 午前10時00分～午前11時30分</p> <p>場所 4階AB会議室</p> <p>申込方法 TEL 03-5791-6148 (美容医学)</p> | <p><b>がんに関する語り(無料)</b></p> <p>テーマ 「さまざまな苦痛の理解」</p> <p>開催日 平成26年1月18日(土)</p> <p>時間 午前10時00分～午前11時30分</p> <p>場所 4階AB会議室</p> <p>対象 当院を受診されているがん患者さまとそのご家族</p> <p>申込方法 TEL 03-5791-6345 (予約センター)</p> | <p><b>肝臓病教室(有料)</b></p> <p>開催日 平成26年1月18日(土)</p> <p>時間 午後1時30分～午後3時00分</p> <p>場所 3階予防医学センターラウンジ</p> <p>申込方法 TEL 03-5791-6345 (予約センター)</p> | <p><b>生活習慣病教室(無料)</b></p> <p>開催日 平成26年1月11日(土)</p> <p>時間 午前10時00分～午前11時30分</p> <p>場所 3階セミナー室</p> <p>申込方法 TEL 03-5791-6148 (予防医学センター)</p> |
|---|--|--|---|--|

### 新任医師紹介

平成25年10月1日付



麻酔科  
増田 祐也  
(ますだ ゆうや)

### 退職医師紹介

平成25年9月30日付

婦人科 小室 優貴  
総合内科 三好 徹

### 編集後記

明けましておめでとうございます。今年は9連休を過ごされる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。忘年会での暴飲暴食やクリスマスケーキの食べ過ぎに続き、お正月といえ、おせちにお雑煮と「食」の楽しみが満載で、9連休ともなればお正月太りが気になるところ。太る原因と思われるがちなお餅ですが、実は、消化が良く、お餅を食べ過ぎてしまうこと自体が問題で、体をあまり動かさないことや食生活の乱れなども原因とも言われているそうです。お餅に限らず、食べ過ぎには注意をし、運動不足にならないよう体調管理を十分にすることが健康への第一歩ではないのでしょうか。北里研究所病院では、「生活習慣病予防教室」や「ロコモ教室」など健康づくりに向けた取り組みを定期的開催しております。ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。(新井)